

「オフグリット型 PCR 検査室用コンテナの見学会」 情報通信業界関係者に対して11月24日、27日開催しました

～ オフグリット型コンテナと情報通信分野の未来を考える ～

EMCcore 株式会社(本社:東京都江東区新木場、代表取締役:白井久三)は、建築用コンテナを活用した「オフグリット型簡易陰圧 PCR 検査室」を情報通信業界関係者に対して事例として見ていただく「オフグリット型コンテナの見学会」を2020年11月24日(火)及び27日(金)に開催致しました。



【「オフグリット型コンテナの見学会」実施概要】

イベント名: オフグリット型コンテナの見学会

開催日: 2020年11月24日(火)及び27日(金)

会場名: 一般財団法人聖マリアンナ会 東横恵愛病院

対象者: 情報通信業界関係者

「オフグリット型コンテナの見学会」にて実施した内容

建築用コンテナを活用した「オフグリット型簡易陰圧 PCR 検査室」を1つのケーススタディとして、高性能リチウム蓄電池システムを標準搭載した「オフグリット型コンテナ」の可能性について、見て触れて、そして意見をいただく機会を提供致しました。

以下3団体の会員の中から関心のある企業を募り、総勢8社に参加いただきました。

- ・NPO 法人中央コリドー情報通信研究所 <http://www.npo-ccc21.or.jp/>
- ・一般社団法人 WSN-ATEC(YRP) <https://wsn-atec.org/>
- ・一般社団法人 デジタルソサエティ推進機構 <https://www.inc-world.info/index.php?introduction-dspo-allianceservice>

参加者：11月24日(火) 13名

11月27日(金) 14名

「オフグリッド型コンテナの見学会」実施の目的

EMCcore 株式会社では、オフグリッド型コンテナの適用分野を医療用に限定せず、高性能リチウム蓄電池システムを標準搭載している特徴を活かした災害対応用コンテナや蓄電池システムとコンテナを組合わせたパワーユニット型コンテナとして開発しています。情報通信分野のエキスパート企業と「オフグリッド型コンテナと情報通信分野の融合、未来を考える」ことをきっかけにしたいということで、同見学会を開催致しました。



EMCcore 株式会社について

『発電して 蓄電して 最適化して 消費して そして、それを管理する。』を企業理念に、2019年7月に創業。蓄電技術を基礎に、これからの時代に必要とされる電力の新たな価値を創り出し、これからの生活に欠かせないクリーンな電気エネルギーで社会に貢献することを目指しています。



【会社概要】

会社名：EMCcore 株式会社

所在地：〒136-0082 東京都江東区新木場 1-9-10

代表者：代表取締役 白井久三

設立：2019年7月

URL：<https://www.emccore.co.jp/>

事業内容：

集積電源電池、ハイブリッドインバータ等のデザイン・加工・組立・製造

集積電源電池、ハイブリッドインバータ等の研究開発、システム設計

集積電源電池、ハイブリッドインバータ等の技術コンサルティング

医療用コンテナ及び災害対応用コンテナ等の設計・加工・組立・製造

医療用コンテナ及び災害対応用コンテナハウス等の設置・導入コンサルティング

集積電源電池、ハイブリッドインバータ等の輸出入及び販売並びにリ

【お客様からのお問い合わせ先】

EMC core 株式会社

TEL：03-5534-6303 (10:00～17:00)

e-mail：contact@emccore.co.jp

【本リリースに関する報道お問い合わせ先】

EMC core 株式会社、中原・淡井

TEL：03-5534-6303 (10:00～17:00)

e-mail：contact@emccore.co.jp